

### 留守宅ケアをしましょう

新年明けてすぐの頃、「留守宅の雨樋が盗難された、見てほしい」とお電話がありました。数年前にも吉野郡のお客様から

「留守宅になっている家の雨樋がごっそり無くなっていて、見に来てほしい」という案件にご対応したことがあります。

昨今増加し続けている留守宅。どちらも住んでおられた方が移転されて、長期休暇の時に管理に帰ってこられたり、別荘として使われていたり、不在期間が長いお宅だったように記憶しております。でも、集落から離れた一軒家というわけではなく、あえて言うならば『この場所で盗難作業をする???』というような場所。

話を伺って誰もが思うのは、ココソソと【私泥棒です】と云わんばかりの雰囲気で作業を行ってれば、目にする方も不審に感じてもリフォームや工事業者の雰囲気です。盗難作業を進められたら、気が付いたり、声をかける方はいない気がします。

別荘地で道路脇のグレーチング（溝蓋）が大量に盗難されたというニュースを数年前に聞いたことがあります。

ぼんやりした筆者の場合、大きなトラックでグレーチングを外して積み込んでいる様子を見かけた場合、『取り換え工事かな?! 重労働だなあ。』って思い、不審感を抱くことさえない気がします。

今回のお電話のあとネット検索を行ったところ、昨年暮れから西和警察署官内斑鳩町などで6件、民家の銅製雨樋の盗難が発生しているとの交番だよりが発行されていました。

マンション等の外壁工事に使われる足場板の盗難もここ4年ほどで2倍に増えているそうです。また、解体作業現場からアルミサッシや銅線が盗難されるといふケースも発生しているのだそうです。

盗難を考える人たちは、どこにどのようなものがあるかとまってあるかをよく理解しているのだと思います。金属類の盗難事例の増加に対応するため、令和7年9月1日から、業務その他正当な理由なく一定の長さ又は機構を有するケーブルケーブル及びボルトクリップを隠して携帯することが禁止になりました。

建築業界であれば施工前に新品資材を大量に準備しているのが保管や管理は注意しているものですが、家に取り付けられている現役の雨樋を盗られるなんて住んでいる人、ましてや留守宅の場合、想像さえしていないですよ。

ですが、自分にとって当たり前の風景や道具に換金価値があると認識している人が存在する事。そこに有ることが当たり前のもに価値がある事を念頭に置いて管理するのも大切だと思います。

長期間留守になっている家は、玄関周囲の雑草の茂り方や雨戸が閉まりっぱなしになっている状態など、第三者にも結構わかり易いものです。まずは隣近所の方にお声をかけておくことから留守宅管理を始めてはいかがでしょうか。



### 孫七瓦工業株式会社の 経営理念 II 目的理念

私たちは、日本建築の文化の継承と、伝統を活かした技術革新を通じて社会に貢献します。

#### 行動理念

一、私たちは、安全で安心できる快適な住まいのある暮らしを提供します。（科学性）

一、私たちは、社会に信頼される会社となり、地域社会の発展に貢献します。（社会性）

一、私たちは、共に学び、共に育ち、全社員の幸福を追求します。（人間性）

この経営理念は孫七瓦工業株式会社が継続的・計画的に社会に役立つ企業としての根本的な価値基準です。

取り上げてほしいテーマや皆様のお屋根にまつわる体験談・お勧めのカフェや奈良のお勧め情報なども随時募集しております。

まごひち瓦版は不定期発行です。バックナンバーは弊社ホームページでご覧いただけます。かわら版の送付停止をご希望の方は編集部までご連絡下さい。ご連絡と発送が前後した場合は次号より停止させていただきます。

〒636-0143 奈良県生駒郡斑鳩町神南3-13-13 孫七瓦工業(株) まごひち瓦版編集部  
☎ 0745-74-1218 HP <https://www.magohichi.com>